

一部の機能が強化されました！

# ConMas Manager

## 自動帳票作成 操作説明書

---

Rev.1.0.0  
2012.09.19  
Rev.2.0.0  
2012.04.23  
Rev.3.0.0  
2013.09.02  
Rev.4.0.0  
2013.12.20  
Rev.5.0.0  
2014.11.07  
2015.05.20  
2015.10.08

# 改訂履歴

日付	バージョン	記載ページ	改訂内容
2012-10-23	V2.1	—	初版を発行しました。
2013-04-23	V3.0	P32~48	V3.0からの新機能 自動帳票作成時の帳票権限の変更 自動帳票作成時の背景PDFの差し替え
2013-09-02	V3.1	P42~45	V3.1からの新機能 自動帳票作成時の帳票別ドキュメントアップロードとTOP10設定
2013-09-02	V3.1	P47, 51	CSV, XMLにドキュメント用レイアウトを追記
2013-12-20	V3.1機能強化版	P42,46,47 P50,51	V3.1 機能強化版からの新機能 自動帳票作成でのスケジュール登録機能を追記
2014-11-07	V4.2 機能強化版	P48,49	帳票登録者を任意のユーザーにするモードを追加
2015-04-20	V5.0	P50,51,52	システムキー登録を追加 通知メッセージ登録を追加
<b>2015-10-08</b>	<b>V5.1</b>	<b>P.53</b>	<b>定義に設定されているデフォルト値をセットする方法を追記</b>

# 自動帳票作成とは

- 複数の特定のクラスターにデータを差し込んだ入力帳票をまとめて複数枚、自動作成します。

- 外部システムから出力し作成した情報を、ConMas Managerの自動帳票作成メニューから取り込み帳票内の複数の特定のクラスターに差し込みした帳票を一度に複数枚サーバー上に作成します。

上位システム



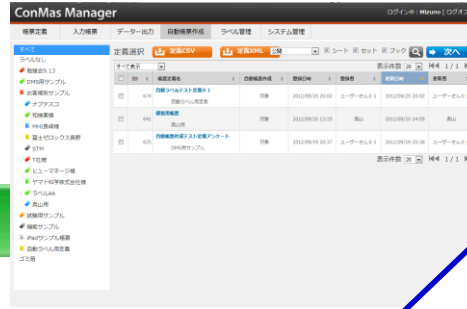
帳票定義ID : ABC000用のデータ×100件

帳票定義ID : ABC0001  
オーダーNo. ABC12345  
製造No. XYZ000121234  
Lot No. LOT2011121213  
機械 No. MAC2101

帳票定義ID:ABC0001  
検査記録  
に対する100件の  
オーダーNO.,製造  
NO.,LotNO,機械NO.の情報  
を作成します。



<ConMas Managerの自動帳票  
作成メニューから手動実行>



ConMas DB



帳票定義ID:ABC0001 検査記録に対して  
100件分のデータを各帳票の指定場所に  
差し込みした検査記録帳票(入力前)を  
100枚自動作成します。

入力前帳票×100枚

検査記録

オーダーNo. ABC12345  
製造No. XYZ000121234  
Lot No. LOT2011121213  
機械 No. MAC2101

測定X  
測定Y  
測定Z  
品質判定  
記録者

帳票定義ID : ABC0001

検査記録

オーダーNo.  
製造No.  
Lot No.  
機械 No.

測定X  
測定Y  
測定Z  
品質判定  
記録者

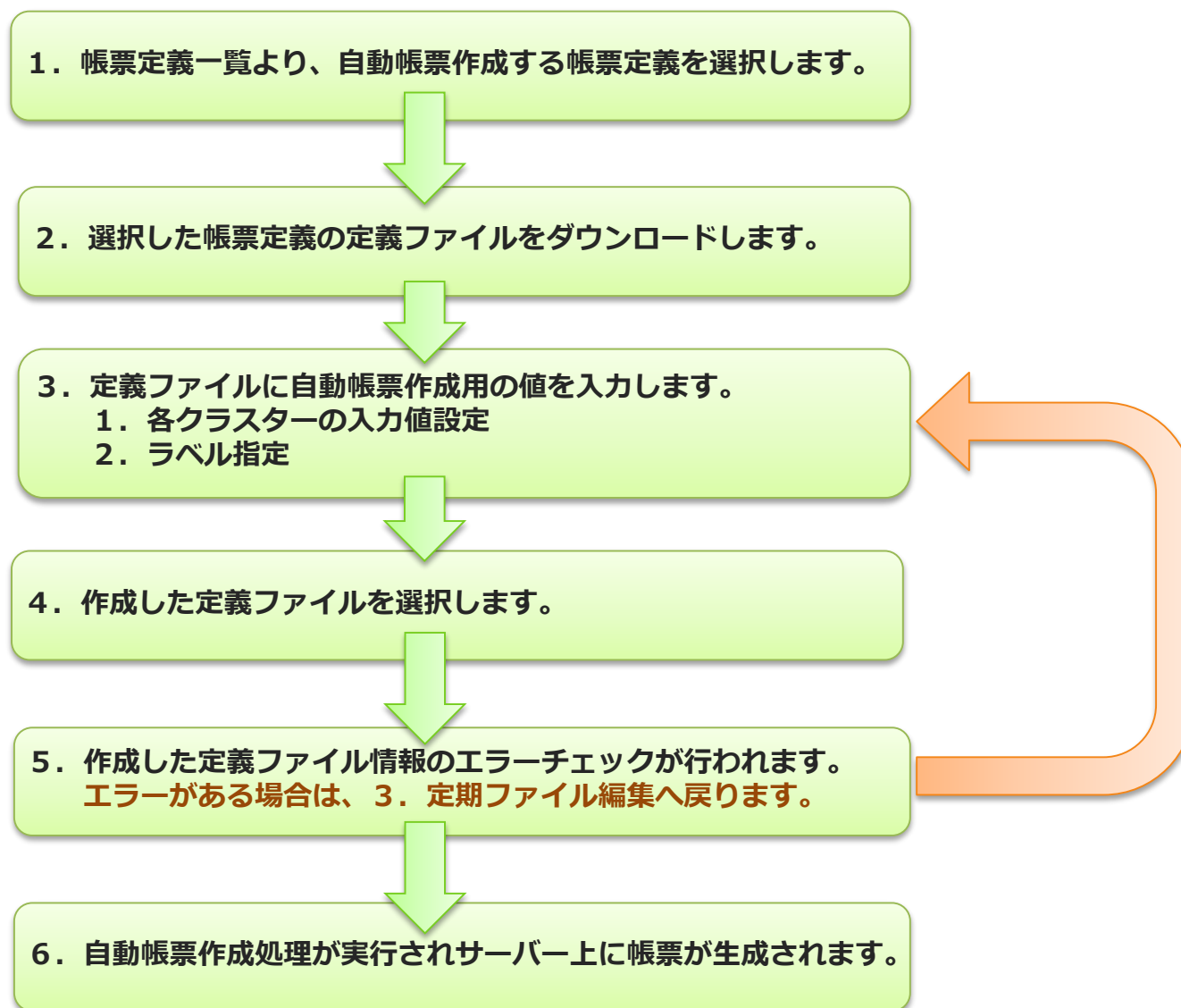
上位システムから  
自動設定される  
入力項目。

作業者が現場で  
入力する項目。

iPadアプリ  
で入力



# 自動帳票作成までの流れ



# 1. 自動帳票出力対象帳票定義の選択

帳票定義一覧より、自動帳票作成する帳票定義を選択します。

- メニュー「自動帳票出力」をクリックすると、帳票定義選択画面が表示されます。  
※「自動帳票作成する」と設定した帳票定義のみが表示されます。
- 自動帳票出力する帳票定義にチェックを入れます。

ConMas Manager ログイン中: ユーザーさん01 [ログオフ]

帳票定義 入力帳票 データ出力 自動帳票作成

① 「自動帳票作成」メニューをクリック

すべて表示 定義CSV 定義XML

公開 シート セット ブック 次へ

表示件数 20 1 / 5

ラベルなし  
DMS用サンプル  
取込サンプル  
取込サンプルCSV  
Aサンプル  
Bサンプル  
Cサンプル  
Dサンプル  
Eサンプル  
Fサンプル  
Gサンプル帳票  
テスト用  
ゴミ箱

ラベル検索

画面内のすべてのチェックボックスに一括でチェックが出来ます。

帳票定義一覧の絞り込み検索が出来ます。

ここに表示される帳票定義は、Designerでの帳票設計時に「自動帳票作成する」と設定した帳票定義のみとなります。  
※次ページを参照ください。

② 自動帳票作成する帳票定義にチェック

自動	登録日時	更新者	更新日時	更新者
対象外	2012/07/18 16:59	筒井	2012/07/25 17:34	ユーザーさん01
対象外	2012/07/23 23:13	ユーザーさん01	2012/07/25 15:42	ユーザーさん01
対象外	2012/07/23 11:28	ユーザーさん01	2012/07/25 15:17	ユーザーさん01
対象外	2012/07/24 22:12	ユーザーさん01	2012/07/24 22:12	ユーザーさん01

## ※ Designerでの帳票に対する「自動帳票作成する」の設定

Designer 帳票定義情報設定

画像ファイルから作成する      キャンセル

PDF,TIFF,GIFファイルから作成する

■ 帳票定義名称

■ 帳票名称自動作成設定       プレビュー      設定

■ 帳票名保存時再生成      ■ タブレットでの帳票名編集可否

しない     する       編集不可     編集可能

■ ブック種別チェック      ■ タブレットでの帳票保持期間

ブック帳票にする       日     時間     分

■ タブレットでの帳票定義保存

残さない     残す

■ 帳票備考情報

帳票備考名称	帳票備考情報
帳票備考 1	
帳票備考 2	
帳票備考 3	
帳票備考 4	
帳票備考 5	
帳票備考 6	
帳票備考 7	
帳票備考 8	
帳票備考 9	
帳票備考 10	

タブレットで備考情報の編集     編集不可     編集可能

■ 外部システム連携

自動帳票作成     しない     する

選択値自動取得     しない     する

帳票定義情報設定において  
■ 外部システム連携  
自動帳票作成 する  
の設定を行う必要があります。

■ 外部システム連携

自動帳票作成     しない     する

選択値自動取得     しない     する

# 2. 帳票定義ファイルのダウンロード

選択した帳票定義の帳票定義ファイルをダウンロードします。

- 自動帳票作成に必要な定義ファイルをダウンロードします。
- 帳票定義ファイルの形式は、「CSV」、「XML」2通りの形式があります。どちらかを選択してPCへダウンロードします。

ConMas Manager ログイン中: ユーザーさん01 [ ログオフ ]

帳票定義 入力帳票 データー出力 自動帳票作成 ラベル管理 システム管理

すべて 定義選択 **定義CSV** **定義XML** 次へ

ラベルなし  
DMS用サンプル  
取込サンプル  
取込サンプルCSV  
Aサンプル

ID	帳票定義名	自
470	(参考資料1-2)DDD店_201103_D Eサンプル	
456	DMS用サンプル [サンプル] 7N 出張旅費精算書	対象外
499	DMS用サンプル 21_作業日報 Aサンプル Dサンプル	対象外
486	[TEST] ValueLink 選択無しテスト Fサンプル	対象外

① 「定義CSV」、「定義XML」どちらかのボタンを押下して自動帳票作作用定義ファイルをダウンロードします。

【補足】  
CSVの定義ファイル名は、『 Definition.csv 』となります。  
定義ファイルのダウンロードは、「4. ファイル選択」にて使用するファイルのレイアウトで出力されます。  
自動帳票作作用のファイルレイアウトが分かっており、既に用意されている場合は、ダウンロードする必要は御座いませんので、「4. ファイル選択」へ進んで下さい。

② 「保存」を押下して定義ファイルを取得します。  
※ブラウザによってダウンロード方法は異なります。

localhost から Definition.csv を開くか、または保存しますか? ファイルを開く(O) 保存(S) キャンセル(C) x ユーザーさん01

# 3. 帳票定義ファイルの編集

帳票定義ファイルを編集します。

- 「2. 帳票定義ファイルのダウンロード」にてダウンロードしたファイルを開き、編集します。
- XMLレイアウトにつきましては、P8の「XMLレイアウト」をご参照下さい。

①ダウンロードした定義ファイル

②開く

③次ページのCSVレイアウトにしたがって帳票情報を入力します。

	A	B	C	D	E
1	H	定義ID	定義名称	帳票名称	備考情報1
2	T		533 [サンプル]アンケート 外部連携可能	アンケート01	
3	H	定義内シート番号	シート定義名称	シート帳票名称	シート備考情報
4	S		[SMS][アンケート]i-Reporter	ページ1	
5	H	クラスター			クラスター備考
6	C				
7	C				
8	C				
9	C				
10	C				
11	C		6 クラスター6		
12	C		7 クラスター7		

## 【補足】

ダウンロードファイル内のクラスターレコードは、“外部連携する”と設定された クラスターのみが出力されます。  
自動帳票作成においてデータを設定したいクラスターは、Designerでこの設定を行ってください。  
※次ページを参照ください。



## ※Designerでのクラスターに対する外部システムと「連携する」の設定

入力パラメータ設定 クラスター備考

名前

種別

制約  必須入力

自動入力  無効  
 保存時に日付を自動入力  
 タップ時に日付を自動入力

日付書式

配置指定

書体指定

文字サイズ

太さ

文字色

外部システム連携

連携可否  連携する

iPad上での編集可否  編集可能

OK キャンセル

クラスターの入力パラメータ設定において  
■外部システム連携  
連携可否 連携する  
の設定を行う必要があります。

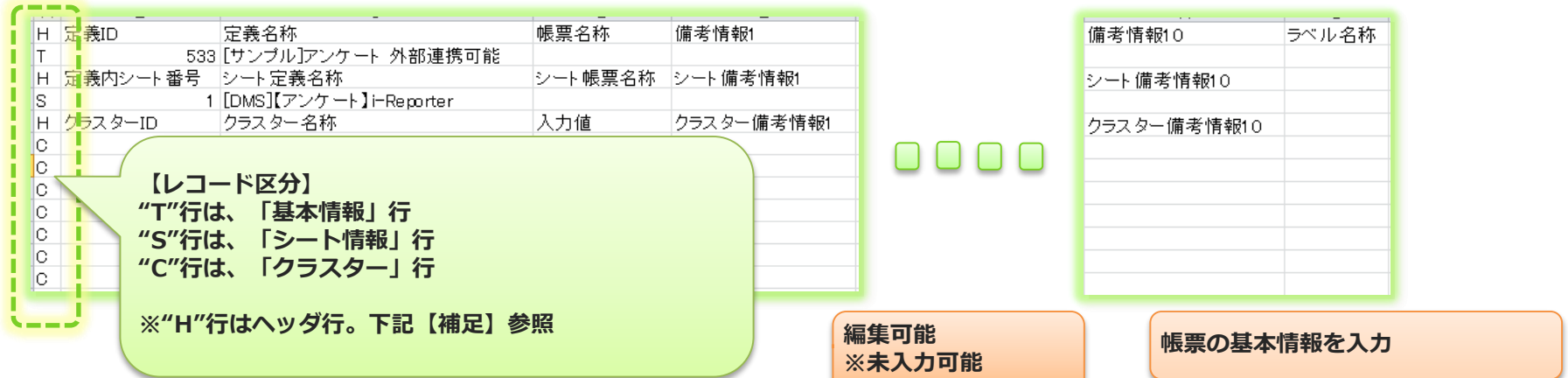
# ※XMLレイアウト

要素 (単一)      要素 (複数)      属性

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
conmas	ルート				
top	1	TOP			
defTopId	1	TOP定義 I D	○	対象となる定義の I D	
defTopName	1	TOP定義名称		対象となる定義の名称	入力不要
repTopName	1	TOP帳票名称	△	帳票名自動生成の場合は不要	
remarksValue1	1	備考情報 1			
remarksValue2	1	備考情報 2			
remarksValue3	1	備考情報 3			
remarksValue4	1	備考情報 4			
remarksValue5	1	備考情報 5			
remarksValue6	1	備考情報 6			
remarksValue7	1	備考情報 7			
remarksValue8	1	備考情報 8			
remarksValue9	1	備考情報 9			
remarksValue10	1	備考情報 1 0			
autoCreationLabels	1	ラベル指定		ラベル指定する場合に記述	
label	1..*	ラベル名称		階層表現する場合は、"/"で区切る	
sheets	1	シート帳票リスト			
sheet	1..*	シート			
sheetNo	1	シート N O	○	帳票内のページ番号	
sheetName	1	シート定義名称		対象となる定義のシート名称	入力不要
sheetName	1	帳票名称			
remarksValue1	1	備考情報 1			
remarksValue2	1	備考情報 2			
remarksValue3	1	備考情報 3			
remarksValue4	1	備考情報 4			
remarksValue5	1	備考情報 5			
remarksValue6	1	備考情報 6			
remarksValue7	1	備考情報 7			
remarksValue8	1	備考情報 8			
remarksValue9	1	備考情報 9			
remarksValue10	1	備考情報 1 0			
clusters	1	クラスターリスト		表示、検索用に使用する。	
cluster	1..*	クラスター			
sheetNo			○		
clusterId			○		
clusterName				対象となるクラスター名称	入力不要
value	1	入力値	△	入力結果の文字列値	
remarksValue1	1	備考情報 1			
remarksValue2	1	備考情報 2			
remarksValue3	1	備考情報 3			
remarksValue4	1	備考情報 4			
remarksValue5	1	備考情報 5			
remarksValue6	1	備考情報 6			
remarksValue7	1	備考情報 7			
remarksValue8	1	備考情報 8			
remarksValue9	1	備考情報 9			
remarksValue10	1	備考情報 1 0			

# 3. 帳票定義ファイルの編集

## 出力されるCSV定義ファイルのレイアウトについて



### 基本情報行

“T”固定 ※編集不可	帳票定義ID ※編集不可	帳票定義名称 ※編集不可	帳票名称	備考1	備考2	...	備考10	ラベル指定 ※ラベル指定についてを参照
----------------	-----------------	-----------------	------	-----	-----	-----	------	------------------------

### シート情報行

“S”固定 ※編集不可	シート番号 ※編集不可	シート帳票定義 名称 ※編集不可	シート名称	備考1	備考2	...	備考10	シートの情報を入力
----------------	----------------	------------------------	-------	-----	-----	-----	------	-----------

### クラスター行

“C”固定 ※編集不可	クラスターID ※編集不可	クラスター名称 ※編集不可	入力値	備考1	備考2	...	備考10	クラスターの情報を入力
----------------	------------------	------------------	-----	-----	-----	-----	------	-------------

#### 【補足】

各「基本情報行」、「シート情報行」、「クラスター行」の直前行にレコード区分“H”でヘッダ行が出力されていますので、編集時の目安としてご使用下さい。  
※ヘッダ行は、編集しても自動帳票作成時に使用されません。

## 出力されるCSV定義ファイルのレイアウトについて 2

H	定義ID	定義名称	帳票名称	備考情報1	備考情報2	備考情報3	備考情報4	備考情報5	備考情報6	備考情報7	備考情報8	備考情報9	備考情報10	ラベル名称
T	635	自動帳票作成テスト定義アンケート												
H	定義内シート番号	シート定義名称	シート帳票名称	シート備考情報	シート備考情報	シート備考情報	シート備考情報	シート備考情報	シート備考情報	シート備考情報	シート備考情報	シート備考情報	シート備考情報	シート備考情報10
S	1	自動帳票作成テスト定義アンケート												
H	クラスターID	クラスター名称	入力値	クラスター備考	クラスター備考	クラスター備考	クラスター備考	クラスター備考	クラスター備考	クラスター備考	クラスター備考	クラスター備考	クラスター備考	クラスター備考情報10
C	0	お名刺												
C	1	貴社名												
C	2	所属												
C	3	役職												
C	4	ご芳名												
C	5	ご住所												
C	6	電話番号												
C	7	E-Mail												
C	27	年月日												

- Hの行はそれぞれヘッダーです。
- Tの行の4列目から以降に帳票名称と帳票備考、ラベルの情報をそれぞれ入力します。
- Sの行の4列目から以降にシート帳票名称とシート帳票備考情報を入力します。
- Cの行の4列目から以降に各クラスターの入力値、クラスター備考情報を入力します。

# 3. 帳票定義ファイルの編集

## CSV定義ファイルの編集例

	A	B	C	D	
1	H	定義ID	定義名称	帳票名称	備考
2	T	593	[サンプル]アンケート 外部連携可能	取込テスト帳票	
3	H	定義内シート番号	シート定義名称	シート帳票名称	シート
4	S	1	[DMS]【アンケート】i-Reporter	シート1	
5	H	クラスターID	クラスター名称	入力値	クラスター
6	C	1	貴社名	シムトップス ①	
7	C	2	所属	開発グループ ②	
8	C	3	役職	なし ③	
9	C	4	ご芳名	山田太郎 ④	
10	C	5	ご住所	東京都 ⑤	
11	C	6	電話番号	03-XXXX ⑥	
12	C	7	E-Mail	xxxxx@aaaa ⑦	


帳票名称を入力

シート名称を入力

各クラスターの入力値を入力

帳票の各クラスター

貴社名	①
所属	②
役職	③
ご芳名	④
ご住所	⑤
電話番号	⑥
E-mail	⑦



# 3. 帳票定義ファイルの編集

## 1つの定義から複数の帳票を一度に作成する場合

- 定義ファイルをダウンロードした際に、出力されるレコードは1定義に対して1帳票分のレコードが出力されます。1定義から複数の帳票を作成するには、以下の手順で行います。

手順1. ダウンロードした定義ファイルを開き、1帳票分を行選択します。

	A	B	C	D	E
1	H	定義ID	定義名称	帳票名称	備考情報1
2	T	533	[サンプル]アンケート 外部連携可能	取込テスト帳票	
3	H	定義内シート番号	シート定義名称	シート帳票名称	シート備考
4	S	1	[DMS]【アンケート】i-Reporter	シート1	
5	H	クラスターID	クラスター名称	入力値	クラスター備考

※CSV編集ツールとして“Microsoft Excel”を使用しています。

	A	B	C	D	E
1	H	定義ID	定義名称	帳票名称	備考情報1
2	T	533	[サンプル]アンケート 外部連携可能	取込テスト帳票	
3	H	定義内シート番号	シート定義名称	シート帳票名称	シート備考
4	S	1	[DMS]【アンケート】i-Reporter	シート1	
5	H	クラスターID	クラスター名称	入力値	クラスター備考
6	C	1	貴社名	シムトップス	
7	C	2	所属	開発グループ	
8	C	3	役職	なし	
9	C	4	ご芳名	山田太郎	
10	C	5	ご住所		
11	C	6	電話番号		
12	C	7	E-Mail		

1 帳票分を行選択

“1 帳票分”については、「補足：1 帳票分について」をご参照ください。

# 3. 帳票定義ファイルの編集

## 1 定義から複数帳票を作成する方法

手順2. 選択した行を行コピーします。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
1	H	定義ID	定義名称	帳票名称	備考情報1	備考情報2	備考情報3	備考情報4	備考情報5	備考情報6
2	T	533 [サンプル]アンケート 外部連携可能	取込テスト帳票							
3	H	定義内シート番号	シート定義名称	シート帳票名称	シート備考情報1	シート備考情報2	シート備考情報3	シート備考情報4	シート備考情報5	シート備考情報6
4	S	1 [DMS][アンケート]-Reporter	シート1							
5	H	クラスターID	クラスター名称	入力値	クラスター備考情報1	クラスター備考情報2	クラスター備考情報3	クラスター備考情報4	クラスター備考情報5	クラスター備考情報6
6	C	1 姓姓名	シムトップス							
7	C	2 所属	開発グループ							
8	C	3 役職	なし							
9	C	4 ご芳名	山田太郎							
10	C	5 ご住所	東京都							
11	C	6 電話番号	03-XXXX							
12	C	7 E-Mail	xxxxx@aaaa							
13										
14										
15										

行コピー

手順3. すぐ下の行にペーストします。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
1	H	定義ID	定義名称	帳票名称	備考情報1	備考情報2	備考情報3	備考情報4	備考情報5	備考情報6
2	T	533 [サンプル]アンケート 外部連携可能	取込テスト帳票							
3	H	定義内シート番号	シート定義名称	シート帳票名称	シート備考情報1	シート備考情報2	シート備考情報3	シート備考情報4	シート備考情報5	シート備考情報6
4	S	1 [DMS][アンケート]-Reporter	シート1							
5	H	クラスターID	クラスター名称	入力値	クラスター備考情報1	クラスター備考情報2	クラスター備考情報3	クラスター備考情報4	クラスター備考情報5	クラスター備考情報6
6	C	1 姓姓名	シムトップス							
7	C	2 所属	開発グループ							
8	C	3 役職	なし							
9	C	4 ご芳名	山田太郎							
10	C	5 ご住所	東京都							
11	C	6 電話番号	03-XXXX							
12	C	7 E-Mail	xxxxx@aaaa							
13										
14										
15	H	定義ID	定義名称	帳票名称	備考情報1	備考情報2	備考情報3	備考情報4	備考情報5	備考情報6
16	T	533 [サンプル]アンケート 外部連携可能	取込テスト帳票							
17	H	定義内シート番号	シート定義名称	シート帳票名称	シート備考情報1	シート備考情報2	シート備考情報3	シート備考情報4	シート備考情報5	シート備考情報6
18	S	1 [DMS][アンケート]-Reporter	シート1							
19	H	クラスターID	クラスター名称	入力値	クラスター備考情報1	クラスター備考情報2	クラスター備考情報3	クラスター備考情報4	クラスター備考情報5	クラスター備考情報6
20	C	1 姓姓名	シムトップス							
21	C	2 所属	開発グループ							
22	C	3 役職	なし							
23	C	4 ご芳名	山田太郎							
24	C	5 ご住所	東京都							
25	C	6 電話番号	03-XXXX							
26	C	7 E-Mail	xxxxx@aaaa							

ペースト

# 3. 帳票定義ファイルの編集

## 1 定義から複数帳票を作成する方法

手順4. 必要な帳票の枚数分手順1から3を繰り返す

手順1～3で1帳票分レコードが作成されます。これを繰り返して作成する枚数分の帳票レコードを作成します。

【補足：1帳票分について】

	A	B
1	H	定義ID
2	T	5%
3	H	定義内シ
4	S	
5	H	クラスター
6	C	
7	C	
8	H	定義内シ
9	S	
10	H	クラスター
11	C	
12	H	定義ID
13	T	5%
14	H	定義内シ
15	S	
16	H	クラスター
17	C	
18	C	
19	C	
20	C	
21	C	
22	C	
23	C	
24		
25		

◆ 1帳票分のレコード区分  
="T"の前の"H"行 ~ 次の"T"の前の"H"行の前の行まで  
又は  
空行まで



# 3. 帳票定義ファイルの編集

## 外部連携可能クラスターについて

- 自動帳票作成機能にて、取り込めるクラスターは“外部連携する”に設定されているクラスターのみです。どのクラスターが“外部連携する”であるかは、以下の方法で確認出来ます。

①帳票定義選択一覧上の帳票帳票定義名をクリック

②シート情報を選択

③“▼クラスター”一覧にて、バックカラーがピンクになっているクラスターが“外部連携すると設定したクラスター”です。

No.	クラスター名	タイプ	Required	IsOriginal
1	お名前	Image	Required=0	Lines=1
2	貴社名	KeyboardText	InputRestriction=None	MaxLength=0
3	所属	KeyboardText	Align=Left	Font=Arial

外部連携クラスターの入力値設定については、次ページの「各クラスターの入力値設定」をご参照下さい。

# 3-1.各クラスターの入力値設定

## クラスターの入力値について

- 各クラスター入力値は、各クラスター種別毎に設定方法が異なります。
- 次ページより、各クラスター毎の入力値設定についてご説明します。

	A	B	C	D	
1	H	定義ID	定義名称	帳票名称	備考
2	T	533	[サンプル]アンケート 外部連携可能	取込テスト帳票	
3	H	定義内シート番号	シート定義名称	シート帳票名称	シー
4	S	1	[DMS]【アンケート】i-Reporter	シート1	
5	H	クラスターID	クラスター名称	入力値	クラ
6	C	1	貴社名	シムトップス ①	
7	C	2	所属	開発グループ ②	
8	C	3	役職	なし ③	
9	C	4	ご芳名	山田太郎 ④	
10	C	5	ご住所	東京都 ⑤	
11	C	6	電話番号	03-XXXX ⑥	
12	C	7	E-Mail	xxxxx@aaaa ⑦	

各クラスターの  
入力値

帳票の各クラスター

貴社名	①
所属	②
役職	③
ご芳名	④
ご住所	⑤
電話番号	⑥
E-mail	⑦

# 3-1.各クラスターの入力値設定

- キーボードテキスト クラスター
- 手書きデジタル クラスター
- QRコード クラスター
- コードリーダー クラスター

- 入力値には、記入状態にしておきたいテキスト本文を指定します。  
文字数制限を設けている場合は指定した文字数以内の文字列を指定する必要があります。

	A	B	C	D
5	H	クラスターID	クラスター名称	入力値
6	C		0 クラスター0	テスト入力です。ABC
7	C		1 クラスター1	テスト入力です。ABC
8	C		2 クラスター2	テスト入力です。ABC
9	C		3 クラスター3	テスト入力です。ABC

Designer上の設定

入力パラメータ設定 クラスター備考

名前: クラスター3

種別: キーボードテキスト

制約: 必須入力

入力制限: None

禁止文字:

最大文字数: 5

文字埋め: Left

埋め文字: @

行数: 1

配置指定: Left

書体指定: Arial

文字サイズ: 20

OK キャンセル

# 3-1.各クラスターの入力値設定

## ■ 数値選択 クラスター

## ■ 数値 クラスター

## ■ 時間数 クラスター

- 入力値には、記入状態にしておきたい数値を指定します。  
それぞれ、Designerで設定した最大値、最小値の条件を満たす数字を指定する必要があります。  
また、入力値に設定する数値の小数点以下ケタ数をDesignerの設定に合わせる必要があります。  
数値選択の場合は選択肢として存在し得る数値を指定する必要があります。

	A	B	C	D
19	H	クラスターID	クラスター名称	入力値
20	C		0 クラスター0	3
21	C		1 クラスター1	3
22	C		2 クラスター2	3
23	C		3 クラスター3	3

Designer上の設定

入力パラメータ設定 クラスター備考

名前 クラスター0

種別 数値選択

制約  必須入力

小数点以下ケタ数 0

最小値 0

最大値 10

刻み 1

%表示  表示する

デフォルト値の使用  使用する

OK キャンセル

# 3-1.各クラスターの入力値設定

## ■年月日 クラスター

## ■カレンダー年月日 クラスター

- 入力値には、記入状態にしておきたい年月日を共通して“yyyy/MM/dd”の書式で指定します。iPad上で表示される際にはDesignerで設定している書式形式で表示されます。

	A	B	C	D
40	H	クラスターID	クラスター名称	入力値
41	C		0 クラスター0	2012/10/29
42	C		1 クラスター1	2012/10/29
43	C		2 クラスター2	2012/10/29
44	C		3 クラスター3	2012/10/29

Designerで設定した日付書式ではなく  
共通して“yyyy/MM/dd”の書式で  
入力値を設定します。

### Designer上の設定

入力パラメータ設定 クラスター備考

名前

種別

制約  必須入力

自動入力

- 無効
- 保存時に日付を自動入力
- タップ時に日付を自動入力

タップ自動入力 1回のみ有効

日付書式

配置指定

書体指定

OK キャンセル

# 3-1.各クラスターの入力値設定

## ■時刻 クラスター

- 入力値には、記入状態にしておきたい時刻を共通して“HH:mm:ss”の書式で指定します。iPad上で表示される際にはDesignerで設定している書式形式で表示されます。

	A	B	C	D
54	H	クラスターID	クラスター名称	入力値
55	C		0 クラスター0	22:34:00
56	C		1 クラスター1	22:34:00
57	C		2 クラスター2	22:34:00
58	C		3 クラスター3	22:34:00

Designerで設定した時刻書式ではなく  
共通して“HH:mm:ss”の書式で  
入力値を設定します。

### Designer上の設定

入力パラメータ設定 クラスター備考

名前 クラスター3

種別 時刻

制約  必須入力

自動入力  無効  
 保存時に時刻を自動入力  
 タップ時に時刻を自動入力

日付書式 HH時mm分

配置指定 Left

書体指定 Arial

OK キャンセル

# 3-1.各クラスターの入力値設定

## ■ 単一選択 クラスター

## ■ 複数選択 クラスター

- 入力値には、記入状態にしておきたい選択肢の「ラベル」と「値」のうち、「値」の方を指定します。複数選択の場合は「,」（カンマ）区切りで項目を複数設定することが可能です。Designerで設定されている項目に存在する値を指定する必要があります。

単一選択クラスターの入力値設定

	A	B	C	D
68	H	クラスターID	クラスター名称	入力値
69	C		0 クラスター-0	大阪
70	C		1 クラスター-1	大阪
71	C		2 クラスター-2	大阪
72	C		3 クラスター-3	大阪

複数選択クラスターの入力値設定

	A	B	C	D
68	H	クラスターID	クラスター名称	入力値
69	C		0 クラスター-0	大阪,京都,奈良
70	C		1 クラスター-1	大阪,京都,奈良
71	C		2 クラスター-2	大阪,京都,奈良
72	C		3 クラスター-3	大阪,京都,奈良

Designer上の設定

入力パラメータ設定 クラスター備考

名前: クラスター-1

種別: 単一選択

制約:  必須入力

デフォルト表示:  デフォルト表示する

表示形式: ラベルを表示

項目

↑	ラベル	値	Default
↓	13	長野	<input type="checkbox"/>
	14	山梨	<input type="checkbox"/>
	15	岐阜	<input type="checkbox"/>
	16	愛知	<input type="checkbox"/>
	17	大阪	<input checked="" type="checkbox"/>
	18	京都	<input type="checkbox"/>
	19	奈良	<input type="checkbox"/>
	20	兵庫	<input type="checkbox"/>

OK キャンセル

# 3-1.各クラスターの入力値設定

## ■ トグル選択 クラスター

- 入力値には、記入状態にしておきたいラベルの「値」を指定します。  
値の指定は小数点以下ケタ数を合わせて設定する必要があります。  
また、Designerで設定されている項目に存在する値を指定する必要があります。

	A	B	C	D
61	H	クラスターID	クラスター名称	入力値
62	C	0	クラスター0	10.00
63	C	1	クラスター1	10.00
64	C	2	クラスター2	10.00
65	C	3	クラスター3	10.00

小数点以下桁数まで  
合わせて指定します。

Designer上の設定

入力パラメータ設定 クラスター備考

名前

種別

制約  必須入力

グループID

項目

ラベル	値
○	10.00
△	0.00
×	-10.00

OK キャンセル



# 3-2. ラベル指定

## ラベルの指定について

- 基本情報列のラベル指定列にラベル名称を指定する事が可能です。  
ラベル指定すると自動的にラベルが生成され、そこに帳票が紐づきます。
- ラベルに階層を持たせるには、ラベル名称とラベル名称の間に"/"を挿入します。
- 複数のラベルに紐づけたい場合は、ラベル名称とラベル名称の間に";"を挿入します。

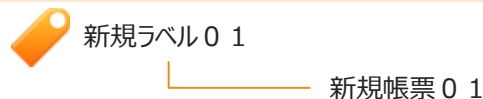
ここに紐づけたいラベル名称を  
以下の方法で入力します。

### 基本情報行

"T"固定 ※編集不可	帳票定義ID ※編集不可	帳票定義名称 ※編集不可	帳票名称	備考1	備考2	...	備考10	ラベル指定
----------------	-----------------	-----------------	------	-----	-----	-----	------	-------

#### 例 1) ラベルを付ける

- 帳票名称 = "新規帳票 0 1"
- ラベル指定 = "新規ラベル 0 1"



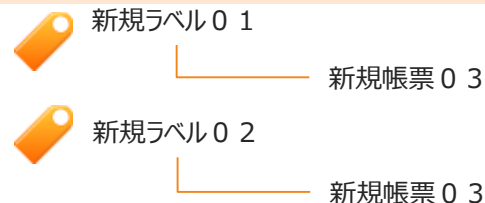
#### 例 2) 階層ラベルを付ける

- 帳票名称 = "新規帳票 0 2"
- ラベル指定 = "新規ラベル 0 1 / 新規ラベル 0 2"



#### 例 3) 複数ラベルを付ける

- 帳票名称 = "新規帳票 0 3"
- ラベル指定 = "新規ラベル 0 1 ; 新規ラベル 0 2"



# 4. ファイル選択

定義選択画面において、右端の「次へ」を押下します。

- 定義ファイルをダウンロードした時の帳票定義が選択されている事を確認します。
- 確認後、「次へ」をクリックすると、定義ファイルの選択画面へ遷移します。

ConMas Manager

ログイン中: ユーザーさん01 [ ログオフ ]

帳票定義 入力帳票

すべて表示

公開  シート  セット  ブック  **次へ**

表示件数 | 20 | 17

ID	名称	自動	登録日時	登録者	更新日時	更新者
70	(参考資料1-2)DDD店_201203_D Eサンプル	対象外	2012/07/19 14:13	筒井		
229	(参考資料4)日報 取込サンプル DMS用サンプル Eサンプル	対象外	2012/06/13 11:29	ユーザーさん01		
511	画像テスト	対象外	2012/08/20 16:57	ユーザーさん01	2012/09/14 16:32	ユーザーさん01
510	CSV	対象外	2012/08/14 17:20	ユーザーさん01	2012/08/14 17:20	ユーザーさん01
500	[確認①]作業日報&品質記録 DMS用サンプル	対象外	2012/07/25 19:41	ユーザーさん01	2012/08/11 13:33	ユーザーさん01
456	[サンプル] 7N 出張旅費精算書 DMS用サンプル	対象外	2012/07/18 16:59	筒井	2012/07/25 17:34	ユーザーさん01
499	21_作業日報 Aサンプル Dサンプル	対象外	2012/07/23 23:13	ユーザーさん01	2012/07/25 15:42	ユーザーさん01
486	[TEST] ValueLink 選択無しテスト Fサンプル	対象外	2012/07/23 11:28	ユーザーさん01	2012/07/25 15:17	ユーザーさん01
503	23_機械設備チェックシート	対象外	2012/07/24 22:12	ユーザーさん01	2012/07/24 22:12	ユーザーさん01

① 帳票定義ファイルをダウンロードした時に  
選択していた帳票定義がすべて選択されている事  
を確認する

② 確認後、「次へ」  
ボタンをクリック

http://localhost/ConMasManagerDEV/...rate?act=BACK\_Dサンプル

# 4. ファイル選択

帳票定義ファイルを選択します。

- 3. 定義ファイルの編集にて編集した定義ファイルを「ファイル」で指定します。
- 「ファイル形式」を指定します。※ダウンロードしたファイルがCSVの場合は、「CSV」、XMLの場合は「XML」を選択。
- 「Encoding」で、選択したCSVファイルのEncodingを指定します。  
※編集ツールとしてExcelを使用した場合は、「shift\_jis」を選択して下さい。
- 「作成ユーザーIDを帳票登録者とする」にチェックをいれると帳票登録者を任意のユーザーに設定出来ます。  
詳しくは、P48の「帳票登録者を任意のユーザーにする」を参照ください。**
- 「確認」をクリックすると、選択した帳票定義ファイルの内容確認画面へ遷移します。

ConMas Manager

ログイン中：ユーザー01 [ログアウト]  
Version:4.2.4917

帳票定義 | 入力帳票 | データ | 図書管理 | スケジュール | カスタムマスター

戻る

① 「ファイル形式」  
「Encoding」  
「ファイル」  
をそれぞれ指定します。

ファイル形式: CSV  
Encoding: shift\_jis  
作成ユーザーIDを帳票登録者とする:

ファイル

② 【確認】をクリックします。

▼ 選択定義

定義ID	定義名称	更新者名称	更新日時
1072	[test]全カーボンコピー (FreeDraw)	ユーザー01	2013/08/12 11:48:34
1344	(V4.0_Sample)全インプットサンプル	ユーザー01	2014/08/08 17:39:17
1361	ClusterTestReportFull	ユーザー01	2014/09/17 17:12:02

自動帳票作成処理対象となる帳票定義が一覧で表示されます。

# 4. ファイル選択

## 補足) クラスタに画像を入力する

- 定義ファイル内の対象のクラスターに入力画像のファイル名称を入力します。  
※ファイルの名称は、拡張子まで入力する必要があります。
- 定義ファイルと入力する画像をZIP圧縮してひとつのZIPファイルにまとめます。
- ファイル選択にて定義ファイルがCSVの場合には、“CSV\_ZIP”を、XMLの場合には、“XML\_ZIP”を選択します。

T	533	[サンプル]アンケート 外部連携可能	テスト自動作成帳票A
S	1	[DMS]【アンケート】i-Reporter	
C	1	貴社名	
C	2	所属	
C	3	役職	
C	4	ご芳名	
C	5	ご住所	東京
C	6	お名刺	meisi.png

① 画像クラスターの  
入力値に入力するファイル名を入力

② エクスプローラー上で、  
CSVと同階層に入力する画像ファイル群を配置

③ CSVと画像ファイル群を選択して  
ZIP圧縮

ファイル形式 CSV  
Encoding  
ファイル CSV\_ZIP

④ ファイル選択にて、ファイル選択にて定義ファイルが  
CSVの場合には、“CSV\_ZIP”を、  
XMLの場合には、“XML\_ZIP”を選択します。

# 5. 定義ファイルのエラーチェックと内容確認

指定された定義ファイルの内容が正しいかどうかエラーチェックが行われます。

## エラー時

- 定義ファイルにエラーがある場合は、タイトルに「エラー確認」と表示されます。一覧よりエラー内容を確認し、再度定義ファイルを修正してください。  
※エラーが一件でもある場合は、自動帳票作成処理は実行されません。  
エラーメッセージを参考にして、定義ファイルのエラーを修正してから再度その定義ファイルを選択して下さい。

ConMas Manager ログイン中: ユーザーさん01 [ログオフ]

帳票定義 入力帳票 データ出力 自動帳票作成 ラベル管理 システム管理

戻る エラー確認

②エラーがある行へジャンプします。

エラーデータへ

▼取込内容確認

入力ファイルにエラーがあります。修正して下さい。

基本情報							
エラー情報	定義ID	定義名称	帳票名称	備考情報1	備考情報2	備考情報3	備考情報4
	226	(参考資料3)高輝状態写真					

シート情報

エラー情報	帳票内ページ番号
	1

クラスター情報

エラー情報	クラスターID
	0
	1
	2

①ファイル内の内容が一覧で表示されます。

入力ファイルにエラーがあります。修正して下さい。

基本情報							
エラー情報	定義ID	定義名称	帳票名称	備考情報1	備考情報2	備考情報3	備考情報4

シート情報

エラー情報	シート番号
	1
	2

③エラー内容を確認して、再度ファイルを修正します。  
※「3. 帳票定義ファイル編集」から再度行ってください。

クラスター情報							
エラー情報	クラスターID	クラスター名称	クラスター種類	入力値	備考情報1	備考情報2	備考情報3
数値が不正です。	0	クラスター-0	InputNumeric	あ			
数値が不正です。	1	クラスター-1	Numeric	あ			
数値が不正です。	2	クラスター-2	Numeric	あ			
選択値が不正です。	3	クラスター-3	Select	あ			
	4	クラスター-4	KeyboardText				

# 5. 定義ファイルのエラーチェックと内容確認

指定された定義ファイルの内容が正しいかどうかエラーチェックが行われます。

## 正常時

- 内容が正しい場合は、タイトルに「取込内容確認」と表示されます。
- 「自動帳票作成」ボタンを押下すると、帳票が作成されます。

ConMas Manager

ログイン中: ユーザーさん01 [ログオフ]

帳票定義 | 入力帳票 | データー出力 | 自動帳票作成

戻る

確認

自動帳票作成

②クリックすると、指定されたファイルの内容で自動帳票作成が行われます。

▼取込内容確認

基本情報

エラー情報	定義ID	定義名称	帳票名称	備考情報1	備考情報2	備考情報3	備考情報4
	229	(参考資料4)日報					

シート情報

エラー情報	帳票内ページ番号	シート備考情報1	シート備考情報2	シート備考情報3
	1			

①定義ファイル内の内容が一覧で表示されます。

クラスター情報

エラー情報	クラスターID	クラスター名称	帳票名称	備考情報1	備考情報2	備考情報3
	0	クラスター0				
	1	クラスター-1	Numeric			
	2	クラスター-2	Numeric			
	3	クラスター-3	Select			
	4	クラスター-4	KeyboardText			
	5	クラスター-5	Time			

http://localhost/ConMasManagerDEV/Aut...

# 6. 自動帳票作成の完了

自動帳票作成結果が表示されます。

- 自動帳票作成結果を表示します。
- 正しく作成された場合は、「自動帳票作成が正常に行われました。」と表示されます。  
※万が一、自動帳票作成が異常終了した場合、帳票は一枚も作成されません。

ConMas Manager

ログイン中: ユーザーさん01 [ログオフ]

帳票定義 | 入力帳票 | データ出力 | 自動帳票作成 | ラベル管理 | システム管理

取得結果

▼取得結果

自動帳票作成が正常に行われました。

▼取得内容確認

基本情報

エラー情報	定義ID	定義名称	帳票名称	備考情報1	備考情報2	備考情報3
	229	(参考資料4)日報				

シート情報

エラー情報	帳票内ページ	シート備考情報1	シート備考情報2
	1		

クラスター情報

エラー情報	クラスターID	クラスター名称	クラスター種類	入力値	備考情報1	備考情報2	備考情報3
	0	クラスター-0	InputNumeric				
	1	クラスター-1	Numeric				
	2	クラスター-2	Numeric				
	3	クラスター-3	Select				

表示される内容は、  
5. 確認とエラーチェックの「正常時」と同様です。

http://localhost/ConMasManagerDEV/Action/Generate/Confirm#

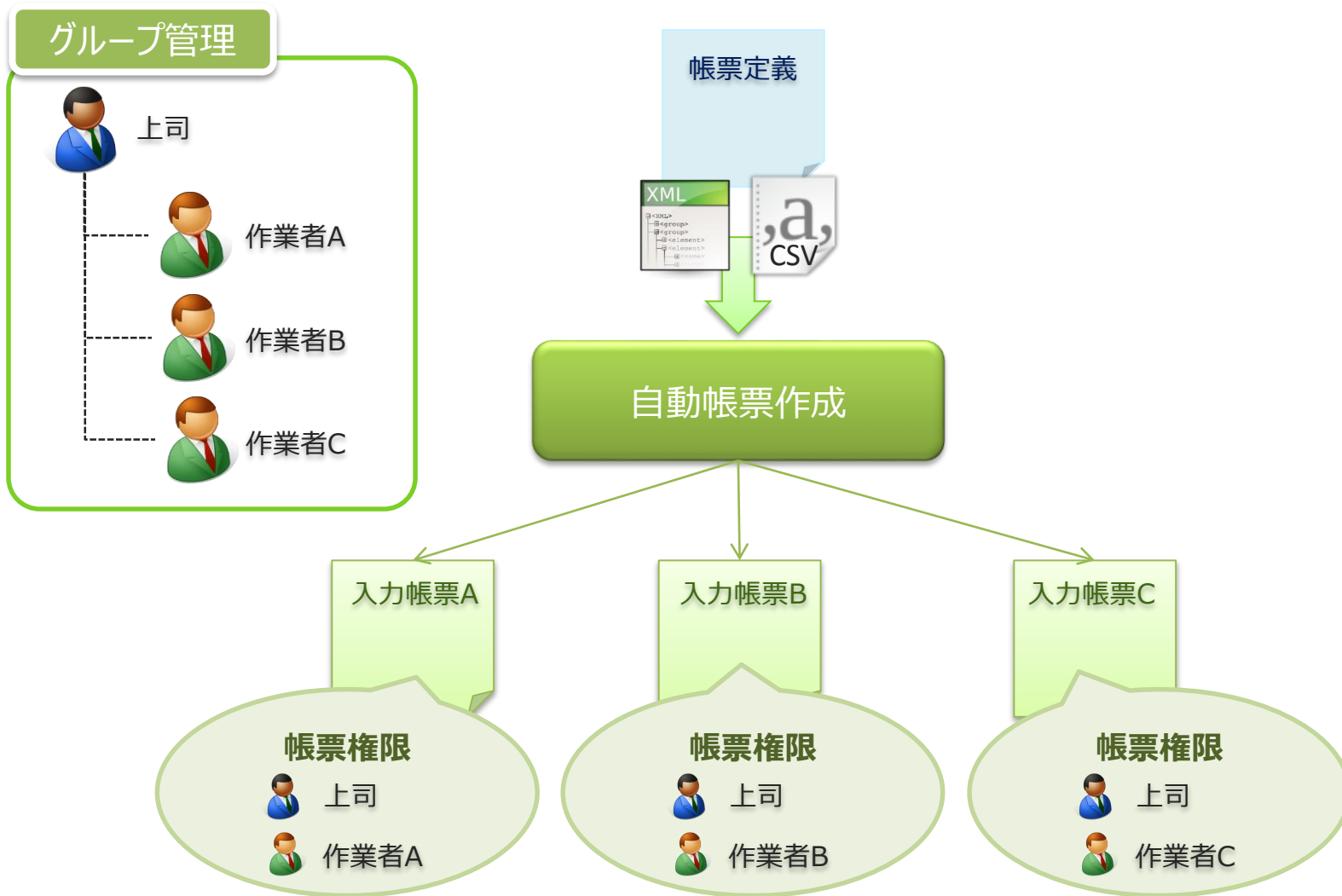
## V3.0からの新機能

- 自動帳票作成時の帳票権限の変更
  - 自動帳票作成時の背景PDFの差し替え
-



# 1. 自動帳票作成時の帳票権限の変更とは

自動帳票作成する入力帳票毎に権限を変更出来ます。



## 2. 帳票権限の設定方法

権限設定は、「権限モード」と「作成ユーザーID + グループ設定」で行います。  
詳しくは別紙「ユーザーグループ権限設定モード.pdf」を参照して下さい。

- 自動帳票作成のCSV, XMLに権限設定項目を拡張しました。  
レイアウト詳細につきましては、レイアウト項目を参照ください。

CSVレイアウト ※レコード区分=T

列番	項目
1	レコード区分 = T
2	定義ID
3	定義名称
4	帳票名称
5	TOP備考情報1
6	TOP備考情報2
7	TOP備考情報3
8	TOP備考情報4
9	TOP備考情報5
10	TOP備考情報6
11	TOP備考情報7
12	TOP備考情報8
13	TOP備考情報9
14	TOP備考情報10
15	ラベル
16	権限モード
17	作成ユーザーID

### 【権限モード】

- 0: 帳票定義の設定をそのまま帳票の権限に設定します。  
1: 作成ユーザーが所属するグループのみに帳票の権限に設定します。  
2: 作成ユーザーが所属するグループとその上位グループに帳票の権限を設定します。

※あらかじめ、帳票定義に帳票権限を与えておく必要があります。

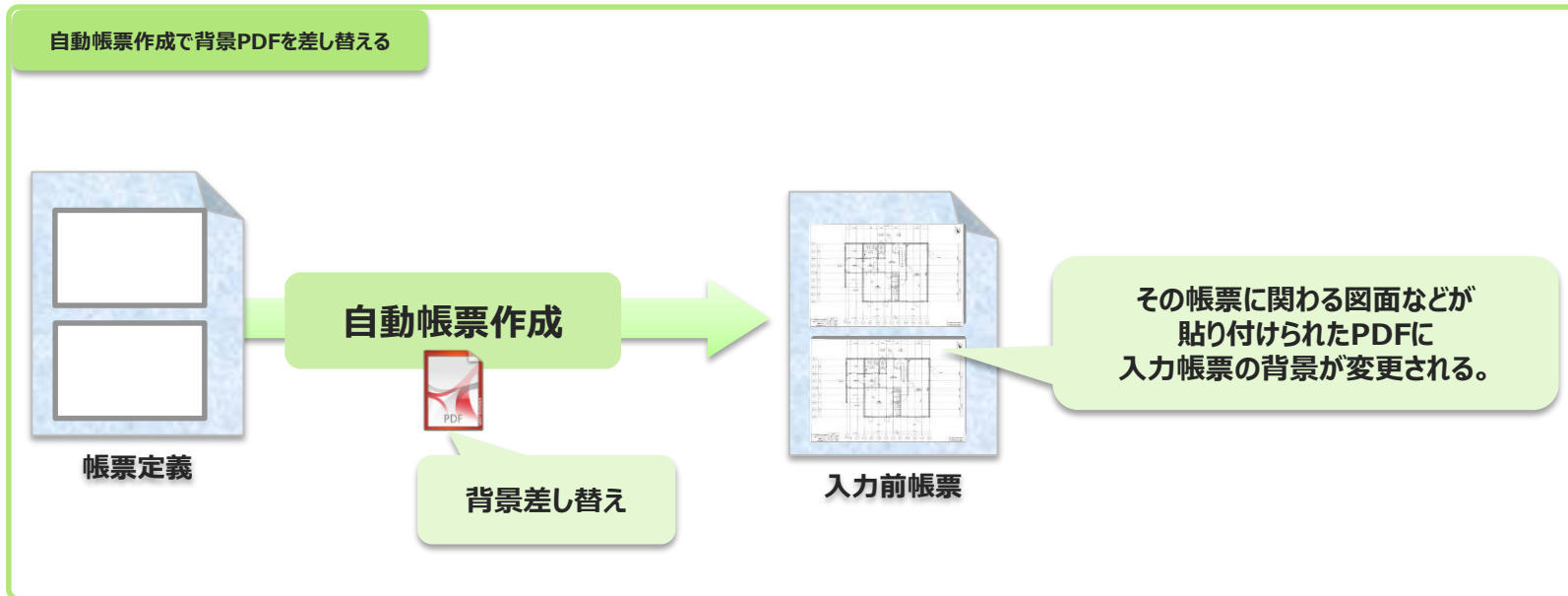
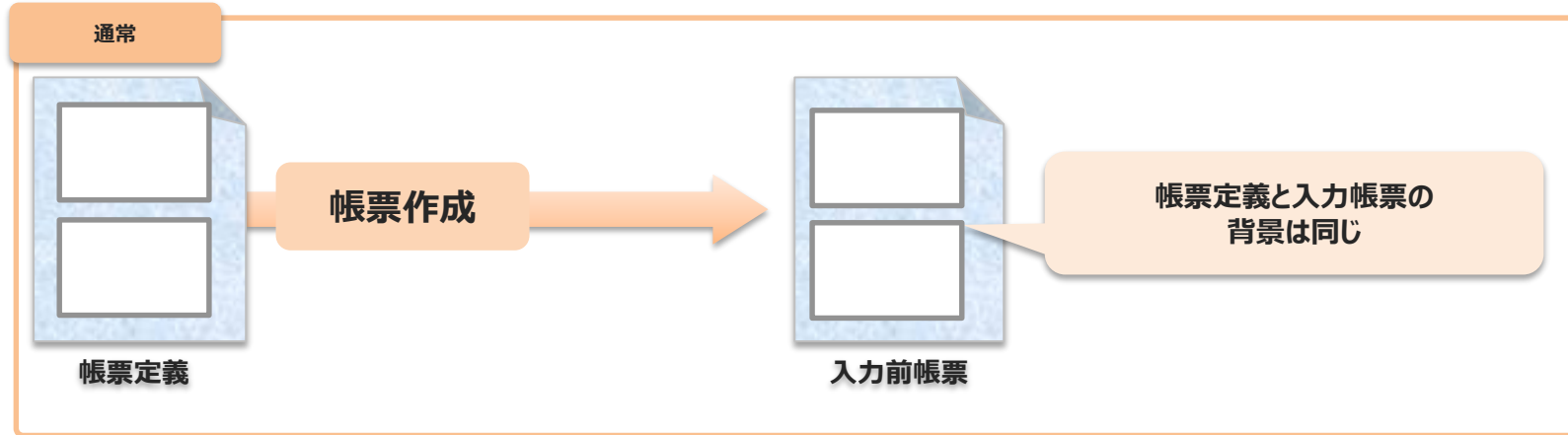
**権限モード、作成ユーザーIDの両方に設定値がない場合は、  
権限モード：0 で帳票作成されます。**

0, 1, 2  
のいずれかを指定

作成ユーザーIDを指定

# 3. 自動帳票作成時の背景PDFの差し替えとは

通常、入力帳票の背景PDFは、帳票定義の背景PDFと同じとなりますが、本機能を使用する事により、帳票定義とは異なった背景で入力帳票を作成する事が出来ます。



# 4. 背景PDF差し替え設定方法

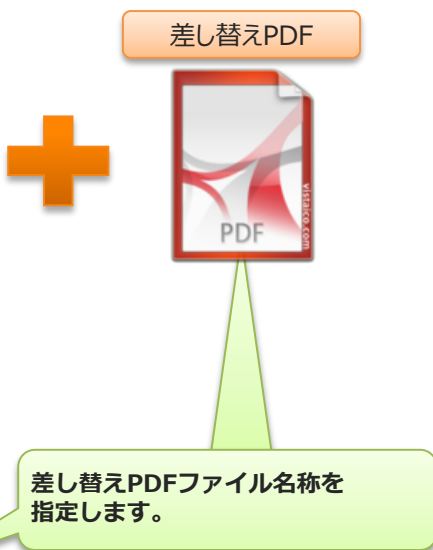
背景PDFの差し替えは、「PDF差し替えページ指定」と「差し替えPDFファイル名称」で設定します。

- PDF差し替えページ指定：全ページ差し替えの場合は、0を設定  
指定ページ差し替えの場合は、指定ページ番号を設定  
複数指定ページ差し替えの場合は、カンマ区切りで指定ページ番号を設定
- 差し替えPDFファイル名称に差し替えるPDFファイルのファイル名称を入力します。  
差し替えPDFについては、次ページで説明します。

CSVレイアウト ※レコード区分=T

列番	項目
1	レコード区分 =T
2	定義ID
3	定義名称
4	帳票名称
5	TOP備考情報1
6	TOP備考情報2
7	TOP備考情報3
8	TOP備考情報4
9	TOP備考情報5
10	TOP備考情報6
11	TOP備考情報7
12	TOP備考情報8
13	TOP備考情報9
14	TOP備考情報10
15	ラベル
16	権限モード
17	作成ユーザーID
18	<b>PDF差し替えページ指定</b>
19	<b>差し替えPDFファイル名称</b>

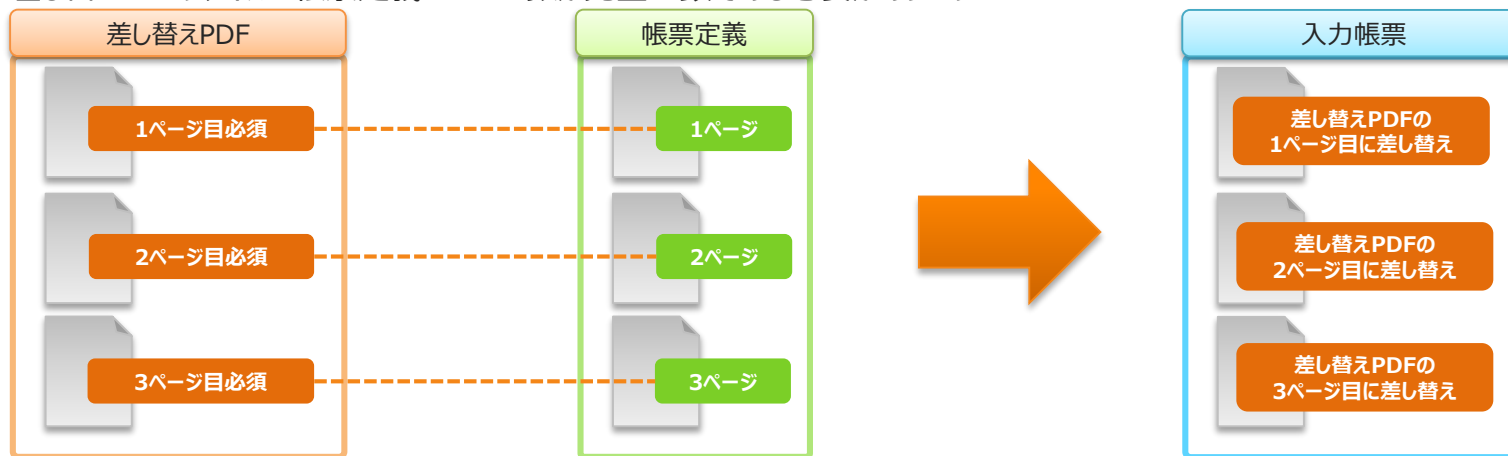
- 自動帳票作成のCSV, XMLにPDF差し替え項目を拡張しました。  
レイアウト詳細につきましては、レイアウト項目を参照ください。



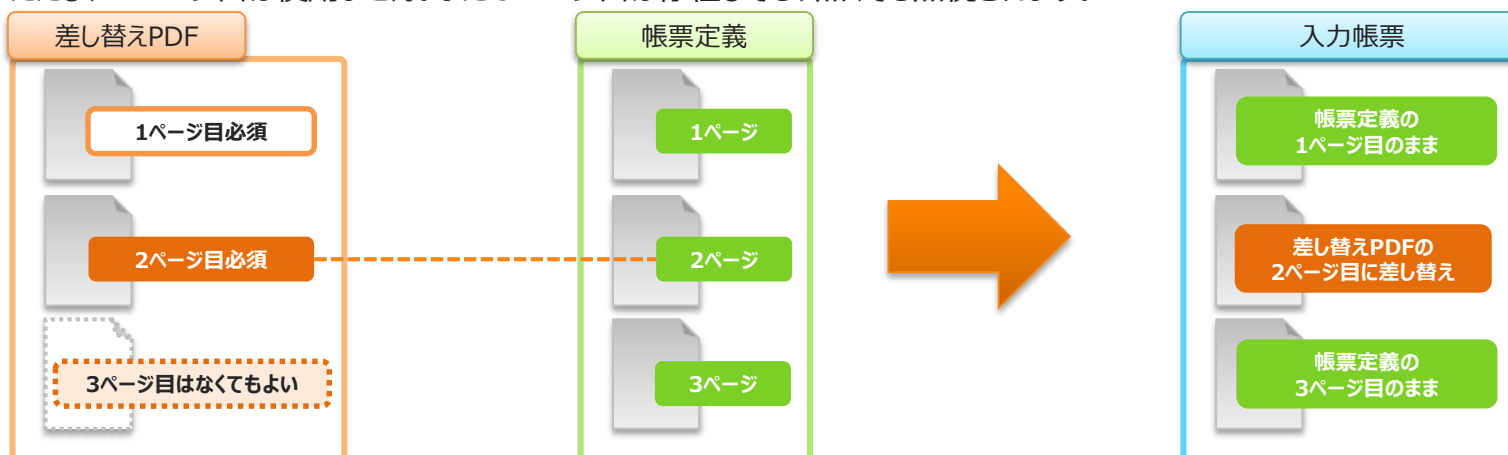
# 5. 差し替えPDFファイルについて①

差し替えPDFは、PDF差し替えページ指定により以下のようなPDFである必要があります。

- PDF差し替えページ指定：0（全ページ差し替える）  
差し替えPDFファイルと帳票定義のページ数が完全一致である必要があります。

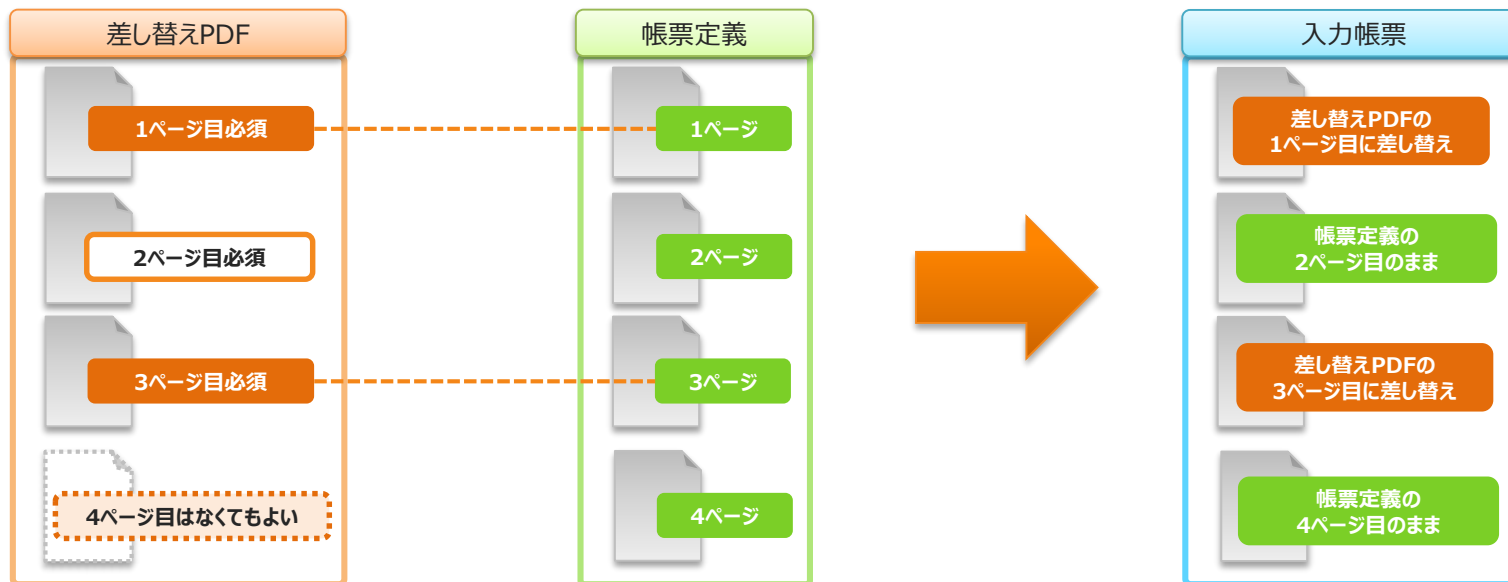


- PDF差し替えページ指定：2（2ページ目のみ差し替える）  
差し替えPDFファイルには、2ページ目までのページ数が必要。  
ただし、1ページ目は使用しません。また3ページ目は存在しても、無くても無視されます。



# 5. 差し替えPDFファイルについて②

- PDF差し替えページ指定：1,3（1ページ目と3ページ目を差し替える）  
差し替えPDFファイルには、3ページ目までが必須となります。  
ただし指定のない2ページ目は使用されません。



## ■ 注意点

- 帳票定義の背景PDFと差し替えPDF各ページの高さ、幅については完全一致する必要があります。  
一致していない場合は、エラーとなり自動帳票作成されません。
- 背景PDFの差し替えは、あくまで背景を差し替えるのみで、クラスター位置は、帳票定義の設定値を引き継ぎます。  
クラスター位置の変更は出来ません。

# 6. 背景PDFの差し替え手順 全ページ

## 全ページの背景PDFを差し替える

- PDF差し替えページ指定に“0”を入力します。
- 差し替えPDFファイル名称に差し替えるPDFファイルのファイル名称を入力します。
- XML, CSVと同階層に差し替えPDFファイルを配置し、圧縮したファイルをファイル選択画面で指定します。

CSVレイアウト ※レコード区分=T

列番	項目
1	レコード区分 =T
2	定義ID
3	定義名称
4	帳票名称
5	TOP備考情報1
6	TOP備考情報2
7	TOP備考情報3
8	TOP備考情報4
9	TOP備考情報5
10	TOP備考情報6
11	TOP備考情報7
12	TOP備考情報8
13	TOP備考情報9
14	TOP備考情報10
15	ラベル
16	権限モード
17	作成ユーザーID
18	PDF差し替えページ指定
19	差し替えPDFファイル名称

取り込みファイルがCSVの場合は、“CSV\_ZIP”  
XMLの場合は、“XML\_ZIP”  
を選択します。

取り込みファイルと、差し込みPDFを  
格納した圧縮ファイルを選択します。

定義ID	定義名称	更新者名称	更新日時
913	自動帳票作成サンプル	ユーザー01	2013/03/08 20:08:54

0を指定します。

差し替えPDFファイル名称を  
指定します。

# 7. 背景PDFの差し替え手順 指定ページ

## 指定ページの背景PDFを差し替える

- PDF差し替えページ指定に“差し替え対象ページ番号”を入力します。
- 差し替えPDFファイル名称に差し替えるPDFファイルのファイル名称を入力します。
- XML, CSVと同階層に差し替えPDFファイルを配置し、圧縮したファイルをファイル選択画面で指定します。

CSVレイアウト ※レコード区分=T

列番	項目
1	レコード区分 =T
2	定義ID
3	定義名称
4	帳票名称
5	TOP備考情報 1
6	TOP備考情報 2
7	TOP備考情報 3
8	TOP備考情報 4
9	TOP備考情報 5
10	TOP備考情報 6
11	TOP備考情報 7
12	TOP備考情報 8
13	TOP備考情報 9
14	TOP備考情報 10
15	ラベル
16	権限モード
17	作成ユーザーID
18	PDF差し替えページ指定
19	差し替えPDFファイル名称

取り込みファイルがCSVの場合は、“CSV\_ZIP” XMLの場合は、“XML\_ZIP” を選択します。

取り込みファイルと、差し込みPDFを格納した圧縮ファイルを選択します。

定義ID	定義名称	更新者名称	更新日時
913	自動帳票作成サンプル	ユーザー01	2013/03/08 20:08:54

差し替えるページ番号を指定します。

差し替えPDFファイル名称を指定します。



# 8. 背景PDFの差し替え手順 複数指定ページ

## 複数の指定ページの背景PDFを差し替える

- PDF差し替えページ指定に“差し替えるページ番号をカンマ区切り”で入力します。  
例) 1ページと2ページを差し替える場合は、“1,2”
- 差し替えPDFファイル名称に差し替えるPDFファイルのファイル名称を入力します。
- XML, CSVと同階層に差し替えPDFファイルを配置し、圧縮したファイルをファイル選択画面で指定します。

CSVレイアウト ※レコード区分=T

列番	項目
1	レコード区分 =T
2	定義ID
3	定義名称
4	帳票名称
5	TOP備考情報1
6	TOP備考情報2
7	TOP備考情報3
8	TOP備考情報4
9	TOP備考情報5
10	TOP備考情報6
11	TOP備考情報7
12	TOP備考情報8
13	TOP備考情報9
14	TOP備考情報10
15	ラベル
16	権限モード
17	作成ユーザーID
18	PDF差し替えページ指定
19	差し替えPDFファイル名称

ConMas Manager

帳票定義 | 入力帳票 | データ

中: ユーザー01 [ログオフ] Version: 3.0.2865

戻る

ファイル選択

確認

ファイル形式 CSV\_ZIP

Encoding shift\_jis

ファイル 参照...

▼ 選択

定義ID	定義名称	更新者名称	更新日時
913	自動帳票作成サンプル	ユーザー01	2013/03/08 20:08:54

差し替えるページ番号をカンマ区切りで指定します。

差し替えPDFファイル名称を指定します。

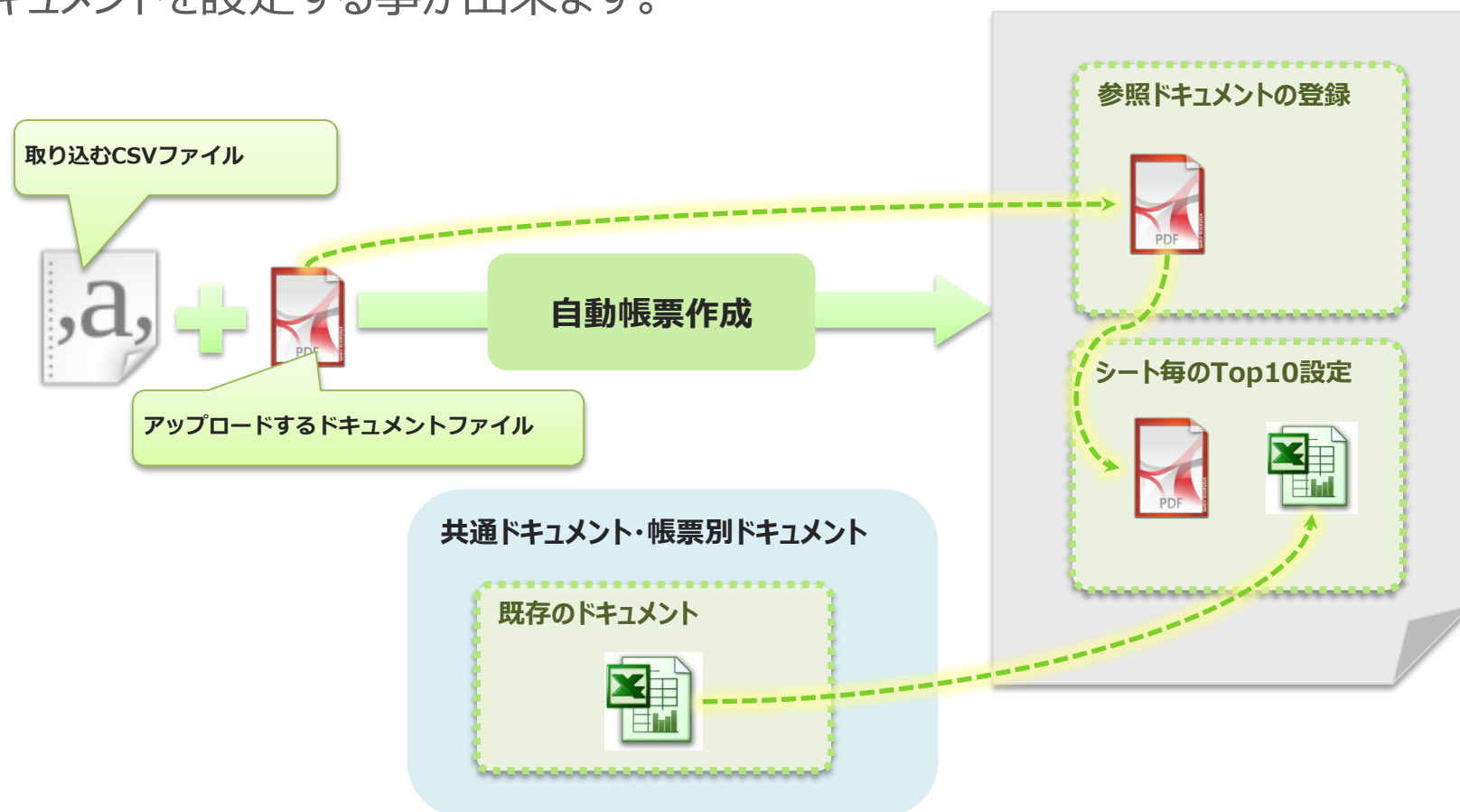
## V3.1からの新機能

- 帳票別ドキュメントのアップロード
  - 帳票別ドキュメントのTOP 10 設定
    - スケジュール登録
-

# ドキュメント情報について

V3.1ドキュメント機能の搭載により自動帳票作成時にも作成する帳票に対してドキュメントをアップロードし帳票別ドキュメントとして設定する事が可能となります。

また、各帳票シート毎のトップ10設定も既存ドキュメントや新規でアップロードしたドキュメントを設定する事が出来ます。



# 帳票別ドキュメントのアップロード

作成した帳票に対して帳票別ドキュメントをアップロード出来ます。

- レコード区分“D”を指定して帳票別ドキュメントをアップロード出来ます。
- アップロードされたドキュメントは自動帳票作成された帳票のドキュメントとして登録されます。  
※共通ドキュメントは登録できません。

CSVレイアウト ※レコード区分=D

列番	項目
1	レコード区分 = D
2	ドキュメントファイル名称
3	ドキュメント名称
4	ドキュメントアイコン
5	保管区分
6	タブレット保存可否
7	有効期限
8	ラベル
9	参照権限

レコード区分：Dの行にドキュメント情報を入力します。

取り込みファイルがCSVの場合は、“CSV\_ZIP”  
XMLの場合は、“XML\_ZIP”  
を選択します。

取り込みファイルと、アップロードするドキュメントファイルを  
格納した圧縮ファイルを選択します。

ConMas Manager

帳票定義 | 入力帳票 | データ

中：ユーザー01 [ ログオフ ]  
Version:3.0.2865

戻る

ファイル選択

確認

ファイル形式 CSV\_ZIP

Encoding shift\_jis

ファイル 参照...

定義ID	定義名称	更新者名称	更新日時
913	自動帳票作成サンプル	ユーザー01	2013/03/08 20:08:54

# 帳票別ドキュメントのTOP 10 設定

アップロードした新規ドキュメントや既存ドキュメントをTOP 10 に設定します。

- レコード区分“S”を指定して対象のシートのTOP10を設定出来ます。
- 設定出来るのは、共通・帳票別ドキュメントと、URL直接入力となります。

CSVレイアウト ※レコード区分=S

列番	項目	項目説明
1	レコード区分	"S"固定
2	.....	.....
15	シート参考資料種別 1	参考資料アイコンを指定します。以下アイコンが指定出来ます。 URL, PDF, EXCEL, PowerPoint, Word, XVL, MOVIE, PHOTO, SOUND, OTHERS <b>既存ドキュメントを設定する場合は、“LIB”を指定します。</b> <b>新規ドキュメントを設定する場合は、“ADD”を指定します。</b>
16	シート参考資料名称 1	参考資料名称 1
17	シート参考資料参照先文字列 1	シート参考資料種別が“LIB”の場合は、 <b>既存ドキュメントのドキュメントID</b> を指定します。  シート参考資料種別が“ADD”の場合は、 <b>新規で投入するドキュメントファイル名称</b> を指定します。 ※CSV内にレコード区分:Dのレコードが必要です。
18	.....	.....

# スケジュール登録

V3.1スケジュール機能の搭載により自動帳票作成時にも作成する帳票に対してスケジュール登録する事が可能となります。

CSVファイル又はXMLファイル



自動帳票作成

ConMas Manager

ログイン中: ユーザー-01 [ ログアウト ]  
Version: 3.1.3766

帳票定義   入力帳票   データ出力   自動帳票作成   ラベル管理   ドキュメント   スケジュール   システム管理

ユーザー検索  検索 ユーザー-01 2013年 12月

日	月	火	水	木	金	土
12/1	12/2	12/3	12/4	12/5	12/6	12/7
12/8	12/9	12/10	12/11	12/12	12/13	12/14
12/15	12/16	12/17	12/18	12/19	12/20	12/21
12/22	12/23 天皇誕生日 ・ 00:00 [V3.1 Sample 2]全インプットサンプル	12/24	12/25 ・ 12/25~11:00 [V3.1 S ample2]全インプットサン プル	12/26 ・ 12/25~11:00 [V3.1 S ample2]全インプットサン プル	12/27	12/28
12/29	12/30	12/31				

< 2012年 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 2014年 >

< 前月 当月 翌月 >

作成した帳票をそのままスケジュール登録

入力帳票

# スケジュール登録CSVレイアウト

スケジュール登録を行うには、CSVファイル内にレコード区分“P”の行を追加します。

- レコード区分“P”を指定してスケジュール登録を行えます。
- レコード区分“P”行は複数行記述出来ますので、1つの帳票に複数のスケジュールが登録可能です。

CSVレイアウト ※レコード区分=P

列番	項目	項目説明
1	レコード区分	“P”固定 ★必須項目
2	タスクID	タスク管理で登録されているタスクIDを指定します。 ★必須項目
3	スケジュール登録ユーザー	スケジュール登録するユーザーIDを指定します。 複数のユーザーを指定する場合は、“;”でユーザーIDを区切ります。 ※ユーザー管理に登録されているユーザーIDを指定してください。 ★必須項目
4	開始予定日時	開始予定日時を yyyy/MM/dd 又は yyyy/MM/dd HH:mm 形式で指定します。 ※yyyy/MM/dd形式の場合、時刻は00:00となります。 ★必須項目
5	終了予定日時	終了予定日時を yyyy/MM/dd 又は yyyy/MM/dd HH:mm 形式で指定します。 ※yyyy/MM/dd形式の場合、時刻は00:00となります。
6	コメント1	単日の場合は指定不要です。 コメント1を指定します。
7	コメント2	コメント2を指定します。

## V4.2からの新機能

- 帳票登録者を任意のユーザーにする
-




# 帳票登録者を任意のユーザーにする

自動帳票作成機能で作成された帳票の「帳票登録者」は、自動帳票作成の実行ユーザーとなりますが、これを任意のユーザーにする事が出来ます。

- 変更するには、CSV、XMLファイル内の“作成ユーザーID”に登録者にしたい“ユーザーID”をセットしファイル選択画面で、「作成ユーザーIDを帳票登録者とする」にチェックをいれます。

## ■ CSV

	A	B	C	D	E	F
	H	定義ID	定義名称	帳票名称	備考情報1	備考情報
	T	1362	[Report] 作業報告書	0001		
H	元ファイル名	ドキュメント	ドキュメント	保管区分	タブレッ	

P	作成時の権	作成ユーザーID	PDF
		conmas	

作成ユーザーIDに登録者としてユーザーIDをセット  
例) ユーザーID:conmas  
ユーザー名称: ConMas太郎

## ■ Managare→自動帳票作成→ファイル選択

ファイル選択

ファイル形式

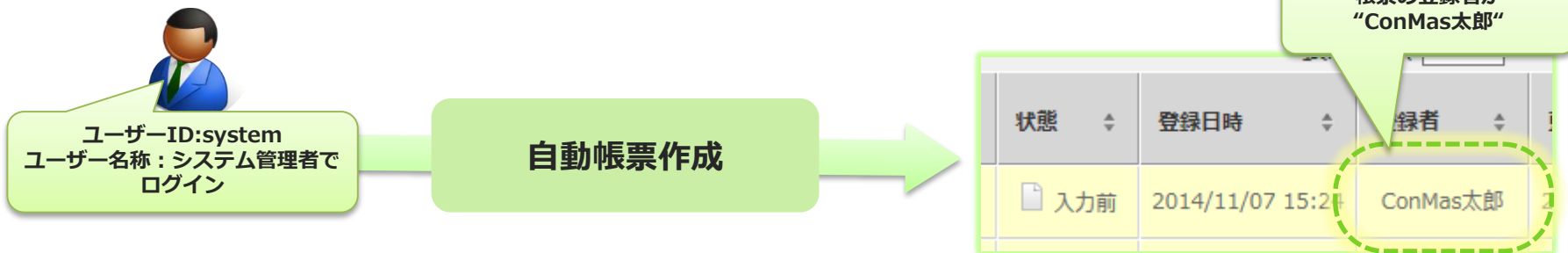
Encoding

作成ユーザーIDを帳票登録者とする

作成ユーザーIDを帳票登録者とする

チェック

## ■ 自動帳票作成を実行





## V5.0からの新機能

- システムキーを登録する
  - 通知メッセージを登録する
-

# システムキーを登録する

作成した帳票に対してシステムキーを登録出来ます。

CSVレイアウト ※レコード区分=T

列番	項目
1	レコード区分 =T
2	定義 I D
3	定義名称
4	帳票名称
5	T O P 備考情報 1
6	T O P 備考情報 2
7	T O P 備考情報 3
8	T O P 備考情報 4
9	T O P 備考情報 5
1 0	T O P 備考情報 6
1 1	T O P 備考情報 7
1 2	T O P 備考情報 8
1 3	T O P 備考情報 9
1 4	T O P 備考情報 1 0
1 5	ラベル
1 6	権限モード
1 7	作成ユーザーID
1 8	PDF差し替えページ指定
1 9	差し替えPDFファイル名称
2 0	システムキー 1
2 1	システムキー 2
2 2	システムキー 3
2 3	システムキー 4
2 4	システムキー 5

- レコード区分“T”を指定して帳票別にシステムキーを登録出来ます。

システムキーとはカスタムメニューモード時に帳票を検索するためのキーです。

# 通知メッセージを登録する

作成した帳票に対して帳票別に通知メッセージを登録出来ます。

- レコード区分“M”を指定して帳票別に通知メッセージを登録出来ます。

CSVレイアウト ※レコード区分=M

列番	項目
1	レコード区分 = M
2	通知メッセージアイコン
3	通知メッセージヘッダー
4	通知メッセージ本文
5	通知メッセージ画像ヘッダ
6	通知メッセージ参照URL
7	通知メッセージ使用開始日
8	通知メッセージ使用終了日
9	通知メッセージ画像ファイル名称

通知メッセージ画像を設定する場合は、ファイル名称を指定し、画像ファイルとCSVを同階層に配置し、ZIP圧縮します。

取り込みファイルがCSVの場合は、“CSV”  
XMLの場合は、“XML”  
画像ファイルを含んだ圧縮ファイルを選択する場合は、  
CSVの場合は、“CSV\_ZIP”  
XMLの場合は、“XML\_ZIP”  
を選択します。

ConMas Manager ログイン中：ユーザー01 [ ログオフ ]  
Version:3.0.2865

帳票定義 | 入力帳票 | データ出力 | 帳票作成 | ラベル管理 | システム管理

戻る

ファイル選択

ファイル形式 CSV\_ZIP

Encoding shift\_jis

ファイル  参照

▼選択定義

定義ID	ファイル名	更新者名称	更新日時
913	自...フル	ユーザー-01	2013/03/08 20:08:54

取り込みファイル、または画像ファイルを含んだ圧縮ファイルを選択します。

## V5.1 の新機能

- 定義に設定されているデフォルト値をセットする
-

# 定義に設定されているデフォルト値をセットする

NEW

V5.1

ファイル選択画面にてデフォルト値のセット方法が選択できます。

**0 : 定義のデフォルト値セットしない**

**1 : 定義のデフォルト値セットする**

<セット対象>

・作成用データに値指定が存在しないクラスター

※CSVレイアウトの場合は、"C"で始まるクラスターデータ列の有無

xmlレイアウトの場合は、clusters - cluster - のvalueノードの有無

**2 : 定義のデフォルト値セットする**

<セット対象>

・作成用データに値指定が存在しないクラスター

・作成用データに値が存在し、その入力値が"空"で指定されているクラスター

ConMas Manager 有効期限 : 2016/04/30 ログイン中 : ユーザーさん01 [ ログアウト ] Version:5.0.5769

帳票定義 入力帳票 データ出力 自動帳票作成 ラベル管理 図書管理 スケジュール カスタムマスター カスタムメニュー

戻る ファイル選択 確認

ファイル形式 CSV  
Encoding shift\_jis  
帳票登録者とする   
ラベル 一括設定  ※チェックすると、アップロードファイル中の"ラベル"が階層設定されていた場合に、一番下のみラベルが付きま  
クラスターデフォルト値  
0: セットしない  
1: セットする (作成用データに値指定が存在しないクラスターのみ)  
2: セットする (作成用データに値が存在し、その入力値が空で指定されているクラスターを含む)  
ファイル 参照...

▼ 選択定義

定義ID	定義名称	更新者名称	更新日時
41	[sample]見積書_梱包明細書	Administrator	2014/05/13 16:03:57

## (補足資料) CSVレイアウト

---

# (補足資料) CSVレイアウト①

## レコード区分=T CSVレイアウト

NO	項目	説明
1	レコード区分	"T"固定
2	定義ID	帳票の場合は対象となる定義のID
3	定義名称	定義名称 ※CSV手入力作成時の判別用のため、変更しても使用されない
4	帳票名称	帳票名称
5	TOP備考情報1	備考情報1
6	TOP備考情報2	備考情報2
7	TOP備考情報3	備考情報3
8	TOP備考情報4	備考情報4
9	TOP備考情報5	備考情報5
10	TOP備考情報6	備考情報6
11	TOP備考情報7	備考情報7
12	TOP備考情報8	備考情報8
13	TOP備考情報9	備考情報9
14	TOP備考情報10	備考情報10
15	ラベル	"[icon=1(~10)]"でアイコン指定（省略可） "/"区切りでラベル階層 ";"区切りで複数ラベル
16	権限モード	0:すべて 1:作成ユーザーが所属するGのみ 2:作成ユーザーが所属するG+上位のみ
17	作成ユーザーID	
18	PDF差し替えページ指定	0:全シート対象 又は 1~N:ページ指定 ※カンマ区切りで複数ページ指定可能
19	差し替えPDFファイル名称	PDFファイル名 ※指定する際は、本CSVとPDFファイルを ZIP圧縮の事
20	システムキー1	システムキー1
21	システムキー2	システムキー2
22	システムキー3	システムキー3
23	システムキー4	システムキー4
24	システムキー5	システムキー5



# (補足資料) CSVレイアウト②

- レコード区分=D CSVレイアウト

NO	項目	説明
1	レコード区分	"D"固定
2	ドキュメント	ファイル名 または U R L
3	ドキュメント名称	ドキュメントの表示名称
4	ドキュメントアイコン	ファイル形式に対応したアイコン区分
5	保管区分	0:ファイルシステム 1:URL
6	タブレット保存可否	0:可能 1:不可能
7	有効期限	YYYY/MM/DD形式
8	ラベル	"[icon=1(~10)]"でアイコン指定（省略可）"/"区切りでラベル階層";"区切りで複数ラベル
9	参照権限	参照可能グループID (複数の場合はセミコロン";"で区切る)

# (補足資料) CSVレイアウト③

- レコード区分=P CSVレイアウト

NO	項目	説明
1	レコード区分	"P"固定 ★必須項目
2	タスクID	タスク管理で登録されているタスクIDを指定します。 ★必須項目
3	スケジュール登録ユーザー	スケジュール登録するユーザーIDを指定します。 複数のユーザーを指定する場合は、";"でユーザーIDを区切ります。 ※ユーザー管理に登録されているユーザーIDを指定してください。 ★必須項目
4	開始予定日時	開始予定日時を yyyy/MM/dd 又は yyyy/MM/dd HH:mm 形式で指定します。 ※yyyy/MM/dd形式の場合、時刻は00:00となります。 ★必須項目
5	終了予定日時	終了予定日時を yyyy/MM/dd 又は yyyy/MM/dd HH:mm 形式で指定します。 ※yyyy/MM/dd形式の場合、時刻は00:00となります。  単日の場合は指定不要です。
6	コメント1	コメント1を指定します。
7	コメント2	コメント2を指定します。

# (補足資料) CSVレイアウト④

## レコード区分=S CSVレイアウト

NO	項目	説明
1	レコード区分	"S"固定
2	シートNO	帳票内のページ番号
3	シート定義名称	定義名称 ※CSV手入力作成時の判別用のため、変更しても使用されない
4	シート帳票名称	帳票名称
5	シート備考情報 1	備考情報 1
6	シート備考情報 2	備考情報 2
7	シート備考情報 3	備考情報 3
8	シート備考情報 4	備考情報 4
9	シート備考情報 5	備考情報 5
10	シート備考情報 6	備考情報 6
1 1	シート備考情報 7	備考情報 7
1 2	シート備考情報 8	備考情報 8
1 3	シート備考情報 9	備考情報 9
1 4	シート備考情報 1 0	備考情報 1 0
1 5	シート参考資料種別 1	参考資料種別 1
1 6	シート参考資料名称 1	参考資料名称 1
1 7	シート参考資料参照先文字列 1	参考資料参照先文字列 1
1 8	シート参考資料種別 2	参考資料種別 2
1 9	シート参考資料名称 2	参考資料名称 2
2 0	シート参考資料参照先文字列 2	参考資料参照先文字列 2
2 1	シート参考資料種別 3	参考資料種別 3
2 2	シート参考資料名称 3	参考資料名称 3
2 3	シート参考資料参照先文字列 3	参考資料参照先文字列 3
2 4	シート参考資料種別 4	参考資料種別 4
2 5	シート参考資料名称 4	参考資料名称 4
2 6	シート参考資料参照先文字列 4	参考資料参照先文字列 4
2 7	シート参考資料種別 5	参考資料種別 5
2 8	シート参考資料名称 5	参考資料名称 5
2 9	シート参考資料参照先文字列 5	参考資料参照先文字列 5
3 0	シート参考資料種別 6	参考資料種別 6
3 1	シート参考資料名称 6	参考資料名称 6
3 2	シート参考資料参照先文字列 6	参考資料参照先文字列 6
3 3	シート参考資料種別 7	参考資料種別 7
3 4	シート参考資料名称 7	参考資料名称 7
3 5	シート参考資料参照先文字列 7	参考資料参照先文字列 7
3 6	シート参考資料種別 8	参考資料種別 8
3 7	シート参考資料名称 8	参考資料名称 8
3 8	シート参考資料参照先文字列 8	参考資料参照先文字列 8
3 9	シート参考資料種別 9	参考資料種別 9
4 0	シート参考資料名称 9	参考資料名称 9
4 1	シート参考資料参照先文字列 9	参考資料参照先文字列 9
4 2	シート参考資料種別 1 0	参考資料種別 1 0
4 3	シート参考資料名称 1 0	参考資料名称 1 0
4 4	シート参考資料参照先文字列 1 0	参考資料参照先文字列 1 0

# (補足資料) CSVレイアウト⑤

- レコード区分=C CSVレイアウト

NO	項目	説明
1	レコード区分	"C"固定
2	クラスター I D	シート内クラスター番号
3	クラスター名称	クラスター名称 ※CSV手入力作成時の判別用のため、変更しても使用されない
4	クラスター入力値	クラスターに入力されたデータ
5	クラスター備考情報 1	備考情報 1
6	クラスター備考情報 2	備考情報 2
7	クラスター備考情報 3	備考情報 3
8	クラスター備考情報 4	備考情報 4
9	クラスター備考情報 5	備考情報 5
1 0	クラスター備考情報 6	備考情報 6
1 1	クラスター備考情報 7	備考情報 7
1 2	クラスター備考情報 8	備考情報 8
1 3	クラスター備考情報 9	備考情報 9
1 4	クラスター備考情報 1 0	備考情報 1 0
1 5	コメント	コメント ※チェッククラスター、トグル選択のみ適用

# (補足資料) CSVレイアウト⑥

- レコード区分=M CSVレイアウト

NO	項目	説明
1	レコード区分	"M"固定
2	通知メッセージアイコン	0:情報 1:注意 2:警告
3	通知メッセージヘッダー	通知メッセージヘッダー
4	通知メッセージ本文	通知メッセージ本文
5	通知メッセージ画像ヘッダ	通知メッセージ画像ヘッダ
6	通知メッセージ参照URL	通知メッセージ参照URL
7	通知メッセージ使用開始日	yyyy/MM/dd 又は yyyy/MM/dd HH:mm 形式で指定します。
8	通知メッセージ使用終了日	yyyy/MM/dd 又は yyyy/MM/dd HH:mm 形式で指定します。
9	通知メッセージ画像ファイル名称	通知メッセージ画像のファイル名 ※指定する際は、本CSVと画像ファイルをZIP圧縮し、画像ファイルはCSVと同階層に配置する。

## (補足資料) XVLLレイアウト

---

# (補足資料) XMLレイアウト①

要素 (単一)

要素 (複数)

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
Conmas		ルート			
top	1	TOP			
defTopId	1	TOP定義 I D	◎	対象となる定義の I D	
repTopName	1	TOP帳票名称	△	帳票名自動生成の場合は不要	
remarksValue1	1	備考情報 1			
remarksValue2	1	備考情報 2			
remarksValue3	1	備考情報 3			
remarksValue4	1	備考情報 4			
remarksValue5	1	備考情報 5			
remarksValue6	1	備考情報 6			
remarksValue7	1	備考情報 7			
remarksValue8	1	備考情報 8			
remarksValue9	1	備考情報 9			
remarksValue10	1	備考情報 1 0			
createRoleMode	1	作成モード		0:すべて 1:作成ユーザーが所属するGのみ、 2:作成ユーザーが所属するG + 上位のみ	
createUserId	1	作成ユーザー		作成ユーザーIDを指定	
pdfReplacePage	1	PDF差し替えページ指定		0:全シート対象 又は 1~N:ページ指定 ※カンマ区切りで複数ページ指定可能	
pdfFileName	1	PDFファイル名		指定する際は、本XMLとPDFファイルをZIP圧縮の事	差し替えPDFファイルの名称を入力。 PDF自体はCSVと同階層におく。 ■ PDF差し替えページ指定 = 0 の時は、 対象定義のページ数、幅、高さがすべて一致するPDFである事。 ■ PDF差し替えページ指定 = 1 ~ N の時は、 対象定義の指定ページと、幅、高さが一致し、 指定したページの数とPDFページ数が一致する事。
systemKey1	1	システムキー 1			
systemKey2	1	システムキー 2			
systemKey3	1	システムキー 3			
systemKey4	1	システムキー 4			
systemKey5	1	システムキー 5			
addLabels	1	ラベルリスト		ラベルを付けない場合は省略可	
label	1..*	ラベル			
icon	1	アイコンID		0~10	
name	1	ラベル名称		"/"(スラッシュ)区切りで階層	



次ページにつづく

# (補足資料) XMLレイアウト②

要素 (単一)

要素 (複数)

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
notice	1	通知メッセージ			
icon	1	通知メッセージアイコン		0:情報 1:注意 2:警告	
messageHeader	1	通知メッセージヘッダー		通知メッセージヘッダー	
messageBody	1	通知メッセージ本文		通知メッセージ本文	
imageHeader	1	通知メッセージ画像ヘッダ		通知メッセージ画像ヘッダ	
url	1	通知メッセージ参照URL		通知メッセージ参照URL	
useStartDate	1	通知メッセージ使用開始日		yyyy/MM/dd 又は yyyy/MM/dd HH:mm 形式で指定します。	
useEndDate	1	通知メッセージ使用終了日		yyyy/MM/dd 又は yyyy/MM/dd HH:mm 形式で指定します。	
imageFileName	1	通知メッセージ画像ファイル名称		通知メッセージ画像のファイル名 ※指定する際は、本CSVと画像ファイルをZIP圧縮し、画像ファイルはCSVと同階層に配置する。	
documents	1	ドキュメントリスト			
document	1..*	ドキュメント情報			
documentName	1	ドキュメント	◎	ファイル名 または URL	
documentDisplayName	1	ドキュメント名称		ドキュメントの表示名称	
documentIcon	1	ドキュメントアイコン		ファイル形式に対応したアイコン区分	
documentSaveType	1	保管区分		0:ファイルシステム 1:URL	
documentMobileSave	1	タブレット保存可否		0:可能 1:不可能	
useEndTime	1	有効期限		YYYY/MM/DD形式	
addLabels	1	ラベルリスト			
label	1..*	ラベル情報			
icon	1	ラベルアイコン		1~10を指定	
name	1	ラベル名称			
referRole	1	参照権限		参照可能グループID ※複数の場合は";"で区切る	



次ページにつづく



# (補足資料) XMLレイアウト③

要素 (単一)

要素 (複数)

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
<b>schedules</b>	1	スケジュールリスト			
<b>schedule</b>	1..*	スケジュール情報			
taskId	1	タスクID	◎	タスク管理で登録されているタスクIDを指定します。	
user	1	スケジュール登録ユーザー	◎	スケジュール登録するユーザーIDを指定します。 複数のユーザーを指定する場合は、";"でユーザーIDを区切ります。 ※ユーザー管理に登録されているユーザーIDを指定してください。	
startDate	1	開始予定日時	◎	開始予定日時を yyyy/MM/dd 又は yyyy/MM/dd HH:mm 形式で 指定します。 ※yyyy/MM/dd形式の場合、時刻は00:00となります。	
endDate	1	終了予定日時		終了予定日時を yyyy/MM/dd 又は yyyy/MM/dd HH:mm 形式で 指定します。 ※yyyy/MM/dd形式の場合、時刻は00:00となりま	
comment1	1	コメント 1		コメント 1 を指定します。	
comment2	1	コメント 2		コメント 2 を指定します。	



次ページにつづく

# (補足資料) XMLレイアウト④

要素 (単一)

要素 (複数)

ノード	関係	名称	必須	説明	メモ
Sheets	1	シート帳票リスト			
sheet	1..*	シート			
sheetNo	1	シートNO	◎	帳票内のページ番号	
sheetName	1	帳票名称			
remarksValue1	1	備考情報 1			
remarksValue2	1	備考情報 2			
remarksValue3	1	備考情報 3			
remarksValue4	1	備考情報 4			
remarksValue5	1	備考情報 5			
remarksValue6	1	備考情報 6			
remarksValue7	1	備考情報 7			
remarksValue8	1	備考情報 8			
remarksValue9	1	備考情報 9			
remarksValue10	1	備考情報 1 0			



次ページにつづく

# (補足資料) XMLレイアウト⑤

要素 (単一)

要素 (複数)

ノード	関係	名称	必須	説明
referenceType1	1	参考資料種別		未入力の場合は、使用しない
referenceName1	1	参考資料名称		未入力の場合は、使用しない
referenceValue1	1	参考資料参照先文字列		未入力の場合は、使用しない
referenceType2	1	参考資料種別		未入力の場合は、使用しない
referenceName2	1	参考資料名称		未入力の場合は、使用しない
referenceValue2	1	参考資料参照先文字列		未入力の場合は、使用しない
referenceType3	1	参考資料種別		未入力の場合は、使用しない
referenceName3	1	参考資料名称		未入力の場合は、使用しない
referenceValue3	1	参考資料参照先文字列		未入力の場合は、使用しない
referenceType4	1	参考資料種別		未入力の場合は、使用しない
referenceName4	1	参考資料名称		未入力の場合は、使用しない
referenceValue4	1	参考資料参照先文字列		未入力の場合は、使用しない
referenceType5	1	参考資料種別		未入力の場合は、使用しない
referenceName5	1	参考資料名称		未入力の場合は、使用しない
referenceValue5	1	参考資料参照先文字列		未入力の場合は、使用しない
referenceType6	1	参考資料種別		未入力の場合は、使用しない
referenceName6	1	参考資料名称		未入力の場合は、使用しない
referenceValue6	1	参考資料参照先文字列		未入力の場合は、使用しない
referenceType7	1	参考資料種別		未入力の場合は、使用しない
referenceName7	1	参考資料名称		未入力の場合は、使用しない
referenceValue7	1	参考資料参照先文字列		未入力の場合は、使用しない
referenceType8	1	参考資料種別		未入力の場合は、使用しない
referenceName8	1	参考資料名称		未入力の場合は、使用しない
referenceValue8	1	参考資料参照先文字列		未入力の場合は、使用しない
referenceType9	1	参考資料種別		未入力の場合は、使用しない
referenceName9	1	参考資料名称		未入力の場合は、使用しない
referenceValue9	1	参考資料参照先文字列		未入力の場合は、使用しない
referenceType10	1	参考資料種別		未入力の場合は、使用しない
referenceName10	1	参考資料名称		未入力の場合は、使用しない
referenceValue10	1	参考資料参照先文字列		未入力の場合は、使用しない
clusters	1	クラスターリスト		



次ページにつづく

# (補足資料) XMLレイアウト⑥

ノード	関係	名称	必須	説明	ノード
	clusters	1	クラスターリスト		
	cluster	1..*	クラスター		
	sheetNo			◎	
	clusterId			◎	
	value	1	入力値	△	入力結果の文字列値
	remarksValue1	1	備考情報 1		
	remarksValue2	1	備考情報 2		
	remarksValue3	1	備考情報 3		
	remarksValue4	1	備考情報 4		
	remarksValue5	1	備考情報 5		
	remarksValue6	1	備考情報 6		
	remarksValue7	1	備考情報 7		
	remarksValue8	1	備考情報 8		
	remarksValue9	1	備考情報 9		
	remarksValue10	1	備考情報 1 0		
	comment	1	コメント		コメント入力値 チェッククラスター、 トグル選択クラスターのみ適用